



HUNTER MUFFLER 取扱説明書

EF183GCNS1

適用機種：リトルカブ（AA01-400）

このたびは、本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をお読みいただき、いつも手元に置いて、正しい取扱方法により
永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

- 販売店様へ この取扱・取付説明書は、必ずお客様にお渡し下さい。
- お客様へ この取扱・取付説明書は、必ず保管して下さい。

安全上の注意事項

必ず取扱説明書に書かれていることを厳守して作業を行なって下さい。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、
人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 製品包装のビニール袋は、子供や幼児がかぶったり吸い込んだりしないよう、
手の届かないところに片付けるか、廃棄処分すること。（窒息の危険があります。）
- 各取付ボルト及びナットは、規定トルクを厳守し、締め付けること。
（ボルト及びナットの破損や緩みの原因となり、部品の脱落等によって怪我や、死亡事故につながる恐れがあります。）
- エンジンを始動する場合、換気の良い場所で行うこと。
（排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- エンジン回転中や停止後しばらくの間は、マフラーは高温になっています。
・絶対に近くにガソリンなどの危険物や、燃えやすい布などを置かないこと。（火災の原因になります。）
・絶対に人や動物などが触れない場所にとめ、触らないようにすること。（火傷の原因になります。）
- 構造上最低地上高が低くなる場合がある為、マフラーを接地させる無理な運転操作や段差等で
マフラーが擦らないよう注意して下さい。
（マフラーを接地させるような運転を行うと、転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。）
- 必ず法定速度を守り安全運転をすること。
（転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。）
- マフラーが、フレームやオイルライン等に干渉したままエンジンを始動したり、走行しないこと。
（火災の原因や、転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。）
- 本書は、国家検定整備士資格を持った方を対象にしています。整備士資格をお持ちでない方は、
信頼のおけるお店に取り付けを依頼して下さい。



注意

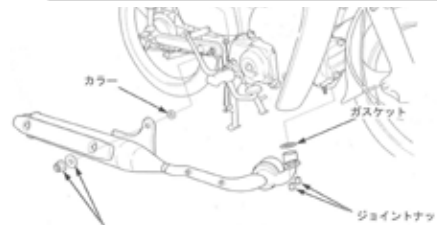
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び、
物的障害の発生が想定される内容を示します。

- 指定車種以外の装着は行わないこと。（製品の機能が損なわれ、故障等の原因になります。）
- 製品を分解、加工、改造をしないこと。（製品の機能が損なわれ、故障等の原因になります。）
- エンジンが冷えてから作業をすること。（エンジンが熱い状態で作業をすると火傷の原因になります。）
- 水平で安全が確保出来る場所で、車体を安定させてから作業を行うこと。
（作業中オートバイが倒れて怪我をする恐れがあります。）
- 作業する時は怪我防止の為、作業手袋を着用しエッジ部に気をつけて作業行なって下さい。
（エッジ部はバリ等がある可能性がある為、手など切ったり怪我をしないよう注意して作業を行って下さい。）

HUNTER MUFFLER

EF183GCNS1

INSTRUCTIONS MANUAL 取扱説明書

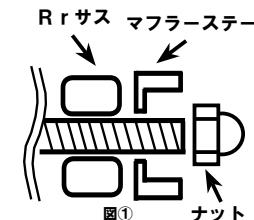


- ①車両のサービスマニュアルを参考にしながら
純正マフラーを外します。
はじめに全てのネジを緩めてエキゾーストパイプフランジ部分
のナットから外します。

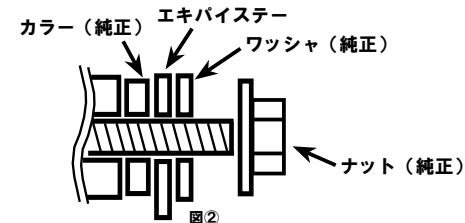
※取付けネジ部にはかじり防止の為、スレッド
コンパウンドなどのグリスを塗布して下さい。



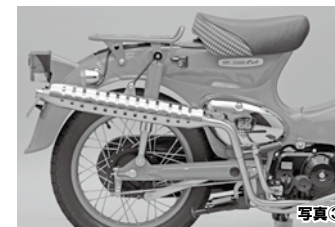
- ③エキゾーストパイプの仮組みをします。
ガスケットは付属している新品を使用して下さい。
- ④マフラーをエキゾーストパイプに取り付ける。
マフラーの向きに注意しながら、マフラーをしっかり奥まで
入れて取り付けます。このとき、マフラーステー部は
図③、図④のように取り付けます。
- ⑤エキゾーストパイプのフランジ部分の
ボルトを締め付けます。
締付トルク：ジョイントナット 20 N・m
- ⑥ピボットナットを締め付けます。
締付トルク：ピボットナット 34 N・m
- ⑦マフラーステー部（上下）を締め付けます。
締付トルク：M8ナット 27 N・m
- ⑧付属されているスプリングをフックに取り付け
固定して下さい。
- ⑨マフラープロテクターは右図のようにセットしてから
マフラーに取り付けます。
締付トルク：M6ボルト 9 N・m
- ⑩各部の締付チェックと干渉している部分が無いか
確認します。
ステップやエンジンに干渉していないか確認してください。
- ⑪完成。



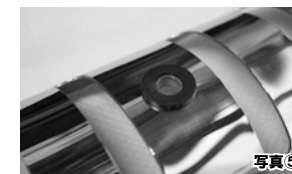
- ②RH側Rrサスペンションをとめているナットとワッシャーを取り外します。
写真①、図①のように付属のマフラーステーをナットで仮止めます。
ワッシャーは使用しないので無くさずに保存しておくこと。
マフラーステーはマフラーバンドの位置決めの後に本締める。



※エキゾーストパイプのステーは図②のように取り付けます。



※マフラープロテクターを取り付ける
前に、付属のグロメット、カラーを
それぞれ取り付けてから付属のボルト
を使用して取り付けてください。



注 意

- 本製品のパーツリストをもとに部品をご確認してから製品の取付をお願いします。
- ネジ・ナット部に耐熱グリスを塗布してから、組み付けて下さい。
- 取付・調整が終了したら、各部分のボルト・ナットの締め忘れにご注意下さい。
- 取り外した部品で使用しないものは、元に戻す際に必要になりますので大事に保管して下さい。

※デザイン及び仕様変更・価格等は予告なしに変更する場合がございます。
※当社の取扱説明書等を、十分ご確認の上ご使用下さい。
※当社製品以外の保証は一切お受けできませんので予めご了承下さい。
※製作方法上、サイレンサー単体を振ったりすると内部から音がしますが、性能・音量等に問題はありません。
上記の理由でのご返品はお受け出来ないことを、予めご了承下さい。